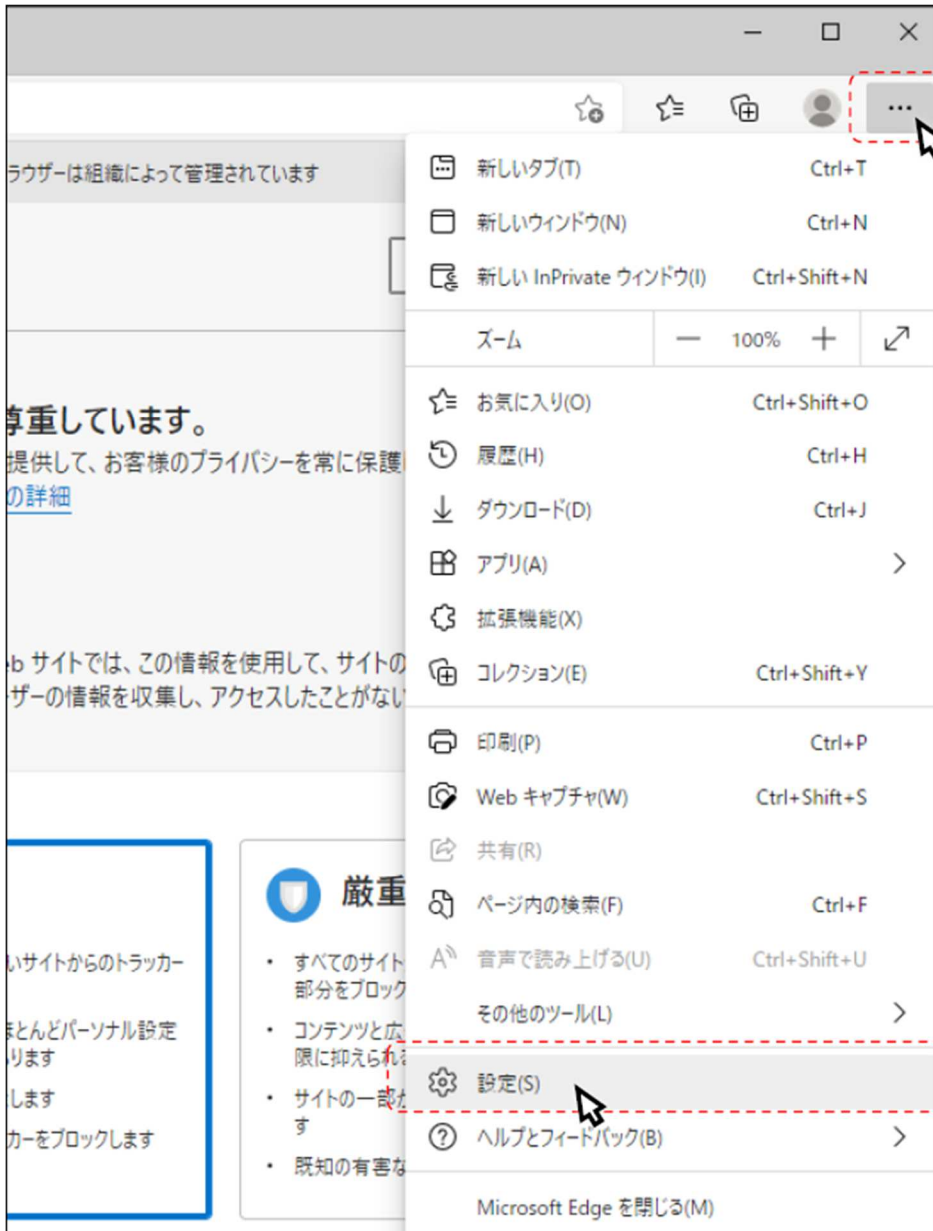


エラー発生時の対処方法

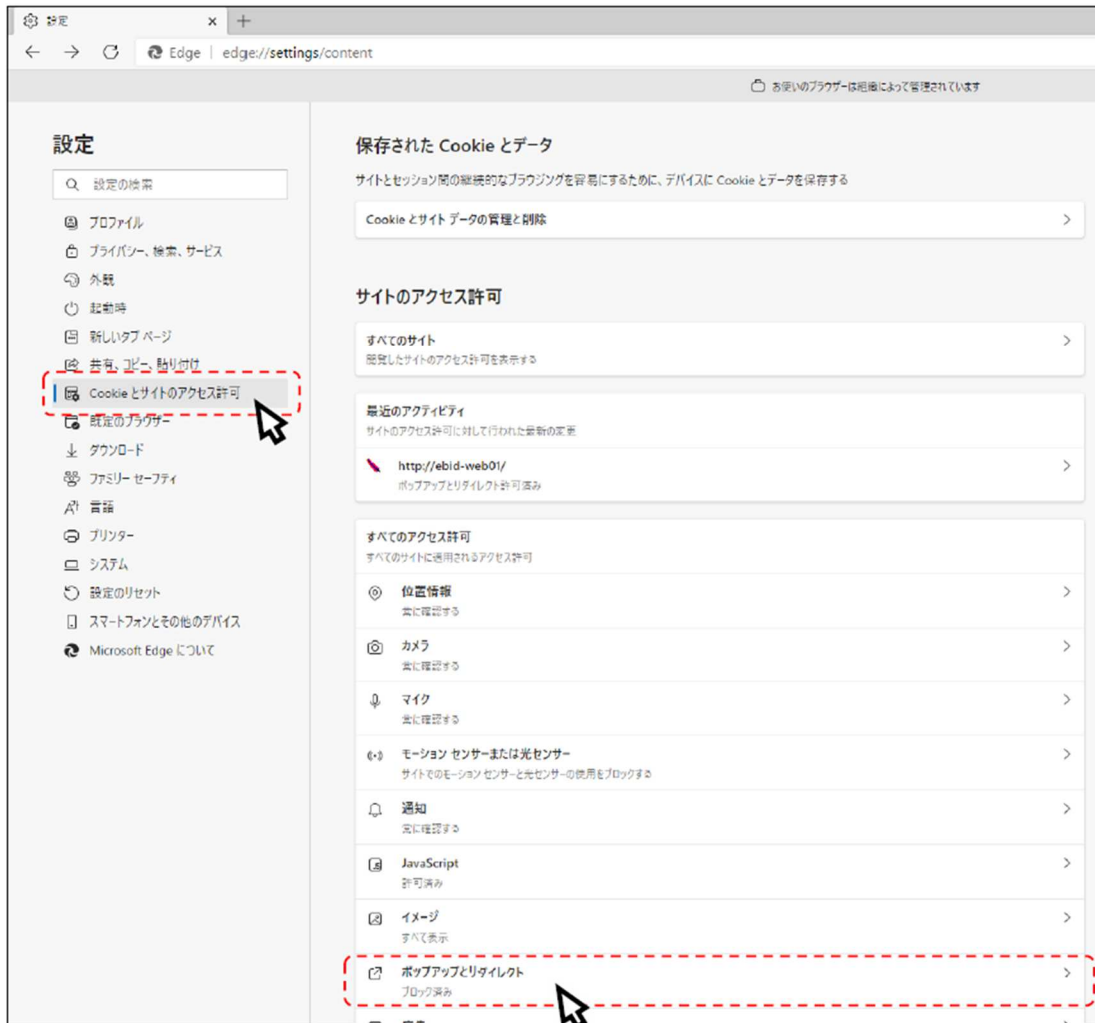
ポップアップブロックの設定

1). Microsoft Edge の場合

- ① Microsoft Edge (Chromium 版) のウィンドウ右上の「×」のすぐ下にある「…」をクリックして、表示されたメニューの「設定」をクリックします。



- ② 画面左側のメニューの「Cookie とサイトのアクセス許可」をクリックして、表示された画面の「ポップアップとリダイレクト」をクリックします。



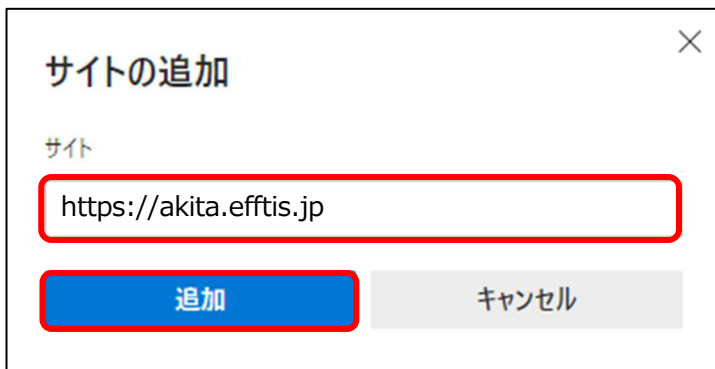
- ③ 「許可」欄の右にある「追加」ボタンをクリックします。



※「ブロック」欄の「追加」ボタンをクリックしないよう注意してください。

- ④ 次の URL を入力し「追加」ボタンをクリックします。

入力する URL : <https://akita.efftis.jp>



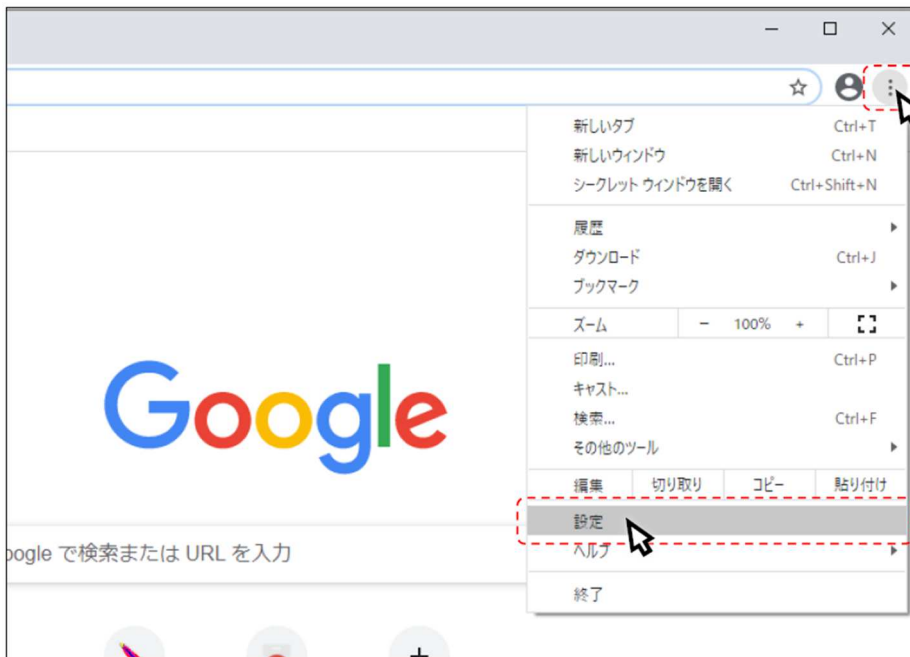
- ⑤ 入力した URL が「許可」欄に追加されていることを確認します。



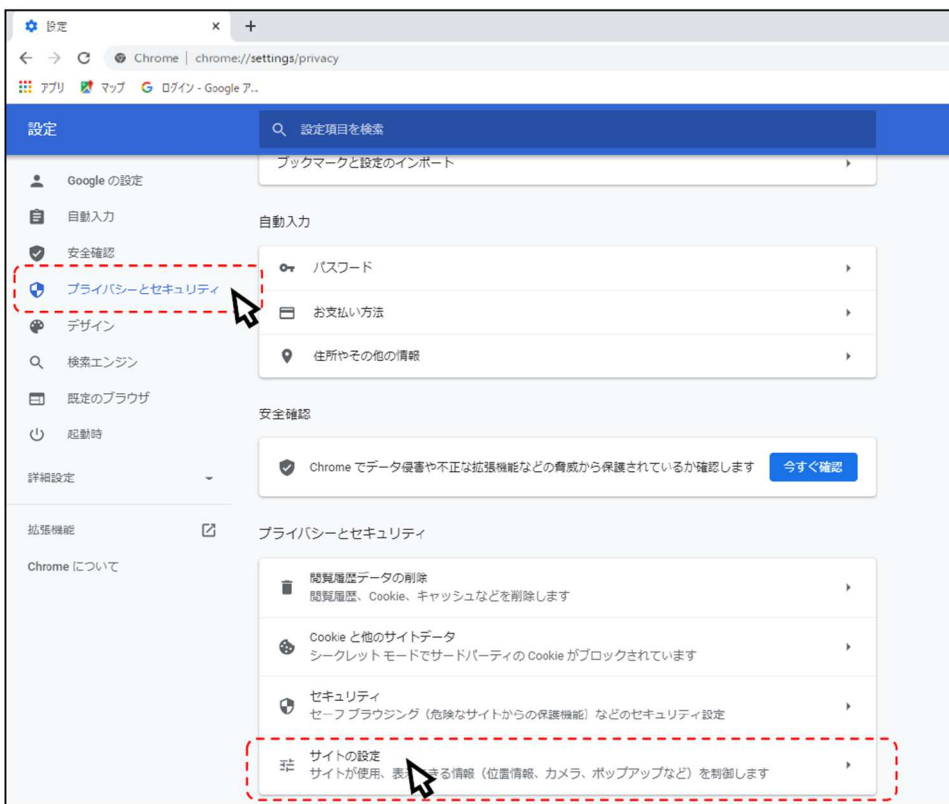
以上で、Microsoft Edge (Chromium 版) での「ポップアップブロックの設定」は終了です。

2). Google Chrome の場合

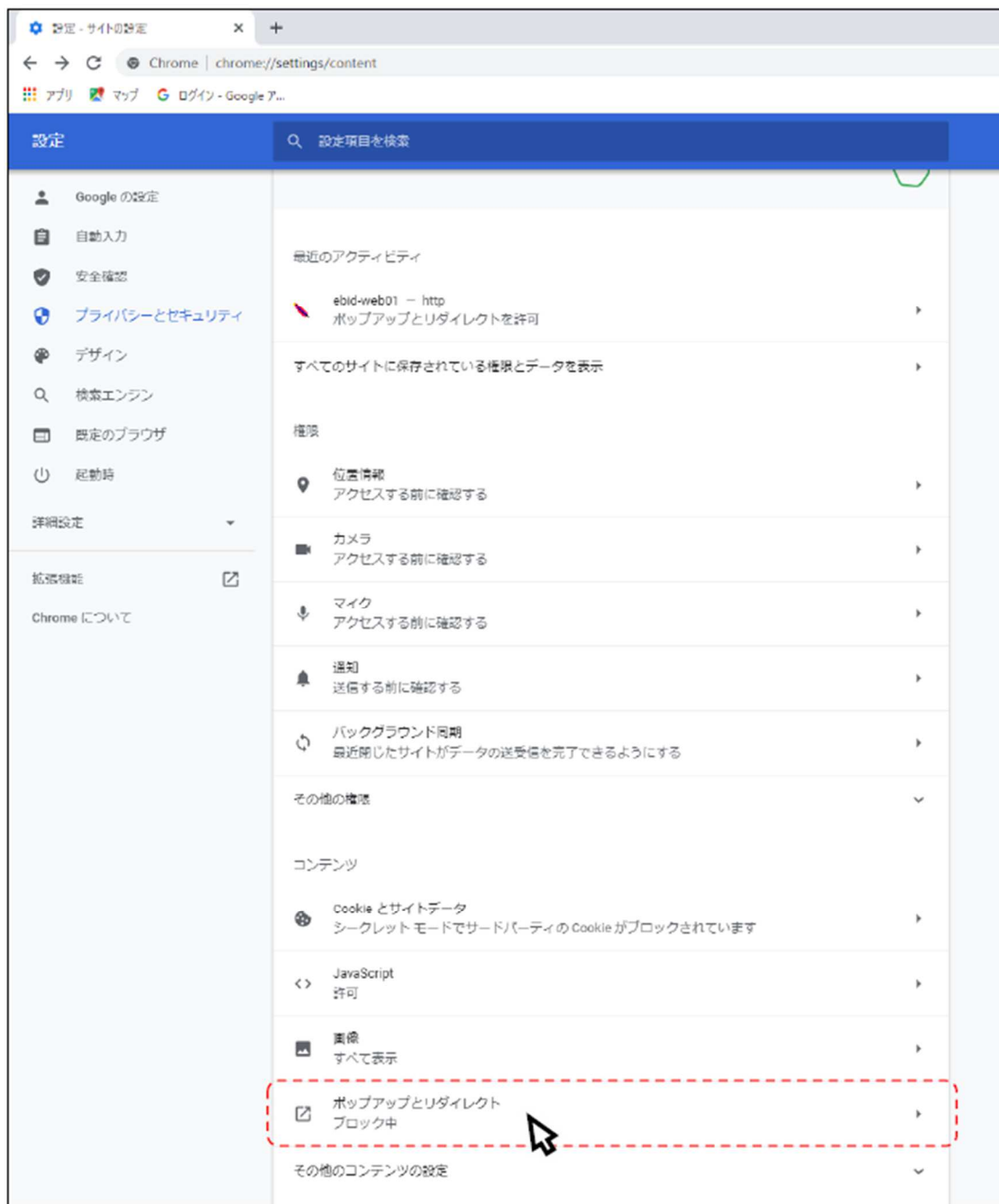
- ① Google Chrome のウィンドウ右上の「×」のすぐ下にある「…」をクリックして、表示されたメニューから「設定」をクリックします。



- ② 画面左側のメニューの「プライバシーとセキュリティ」をクリックして、表示された一覧から「サイトの設定」をクリックします。



③ 表示された画面の「ポップアップとリダイレクト」をクリックします。



④ 「許可」欄の右にある「追加」ボタンをクリックします。



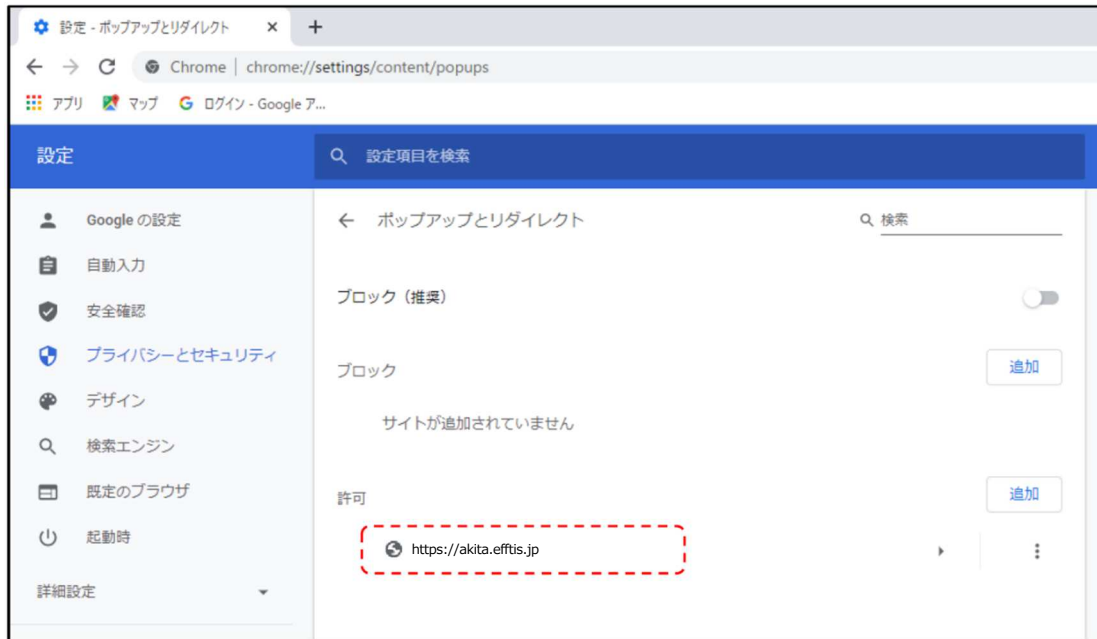
※「ブロック」欄の「追加」ボタンをクリックしないよう注意してください。

⑥ 次の URL を入力し「追加」ボタンをクリックします。

入力する URL : <https://akita.efftis.jp>



⑦ 入力した URL が「許可」欄に追加されていることを確認します。

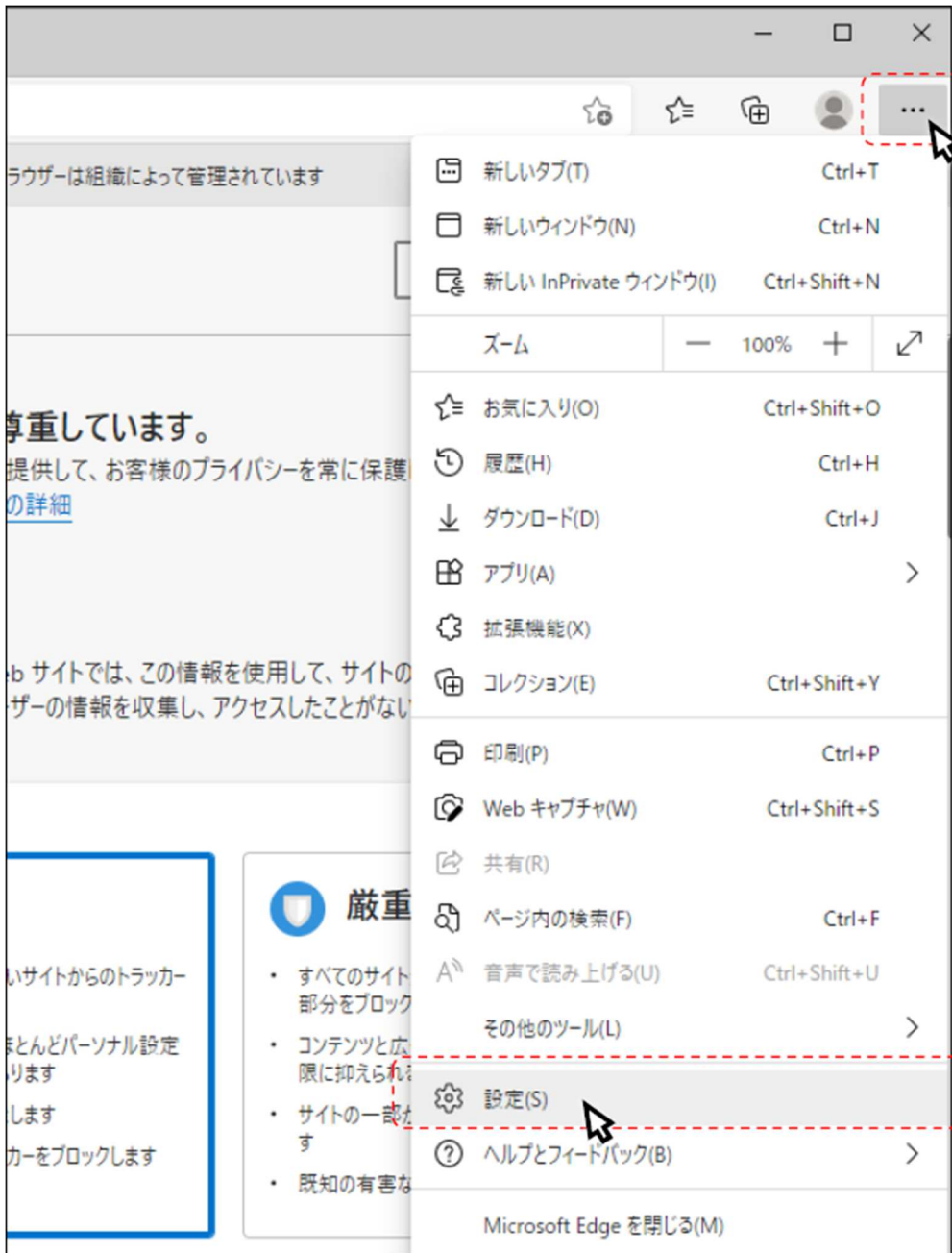


以上で、Google Chrome での「ポップアップブロックの設定」は終了です。

一時ファイルの削除

1). Microsoft Edge の場合

- ① Microsoft Edge (Chromium 版) のウィンドウ右上の「×」のすぐ下にある「…」をクリックして、表示されたメニューの「設定」をクリックします。



- ② 画面左側のメニューの「プライバシー、検索、サービス」をクリックして、表示された画面の「クリアするデータの選択」をクリックします。



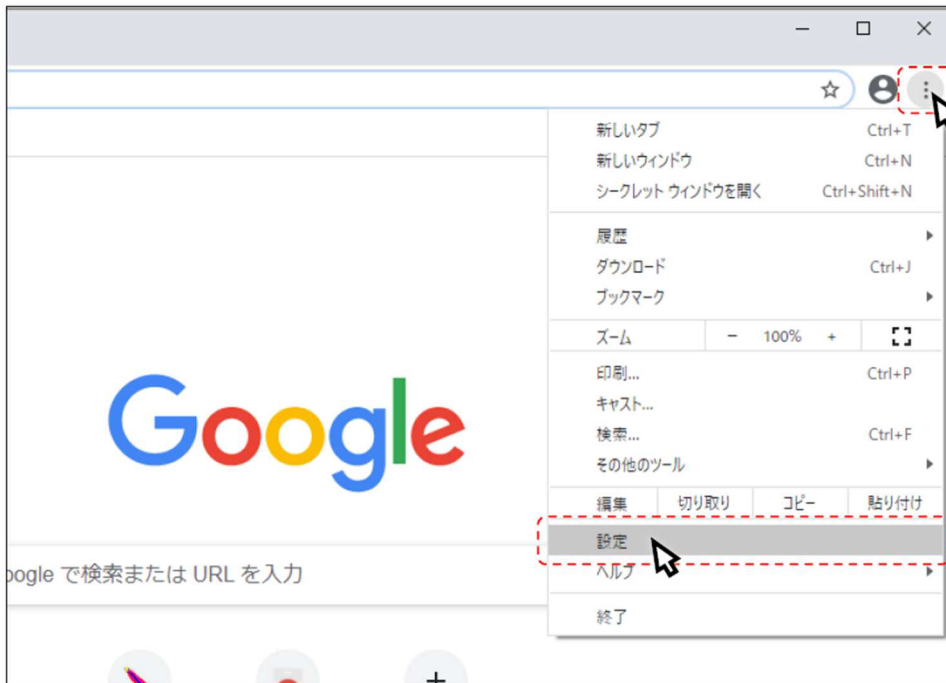
- ③ 時間の範囲から「すべての期間」を選択し、「閲覧の履歴」、「ダウンロードの履歴」、「Cookie およびその他のサイトデータ」にチェックを入れて、「今すぐクリア」ボタンをクリックします。



以上で、Microsoft Edge (Chromium 版) での「一時ファイルの削除」は終了です。

2). Google Chrome の場合

- ① 「Google Chrome」のウィンドウ右上の「×」のすぐ下にある「…」をクリックして、表示されたメニューから「設定」をクリックします。



- ② 画面左側のメニューの「プライバシーとセキュリティ」をクリックして、表示された一覧から「閲覧履歴データの削除」をクリックします。



- ③ 期間から「全期間」を選択し、「閲覧履歴」、「ダウンロード履歴」、「Cookie と他のサイトデータ」、「キャッシュされた画像とファイル」にチェックを入れて、「データを削除」ボタンをクリックします。

閲覧履歴データの削除

基本設定 詳細設定

期間 全期間

閲覧履歴
検索ボックスなどの履歴を削除します

Cookie と他のサイトデータ
ほとんどのサイトからログアウトします。

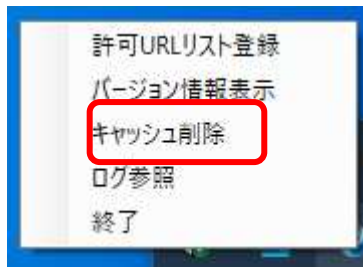
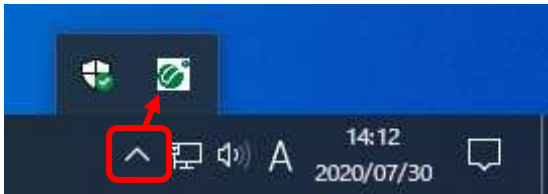
キャッシュされた画像とファイル
198 MB を解放します。サイトによっては、次回アクセスする際に読み込みがこれまでより遅くなる可能性があります。

キャンセル データを削除

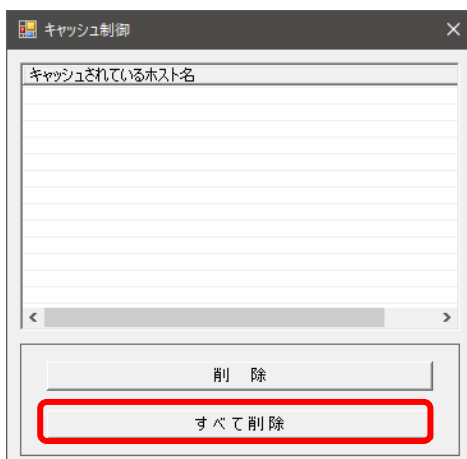
以上で、Google Chrome での「一時ファイルの削除」は終了です。

電子入札補助アプリのキャッシュの削除

- ① 画面右下にある△マークを左クリックにて開き、電子入札補助アプリのアイコンを右クリックしてください。
- ② 表示されたメニューからキャッシュ削除を選択して下さい。



- ③ すべて削除を選択すると確認画面が表示されますので「はい」を押して削除します。



以上で、「電子入札補助アプリのキャッシュの削除」は終了です。